

2021年7月13日



2022年2月期第1四半期

決算説明資料

株式会社イートアンドホールディングス

(証券コード: 2882)

1. 2022年2月期第1四半期連結決算概要

- ・連結サマリー
- ・財務の状況
- ・損益の状況
- ・外食事業の出店概況
- ・セグメント別営業利益推移

2. イートアンドグループのビジネスモデルの強み

3. イートアンドグループの施策と今後の取り組み

- ・食品事業、生産事業（(株)イートアンドフーズ）
- ・外食事業（(株)大阪王将、(株)アールベイカー）
- ・新規事業（(株)イートアンドインターナショナル、(株)一品香、(株)ナインブロック）
- ・トピックス（地球環境、地域共生への持続的な取り組み）

2022年2月期第1四半期 連結決算概要

1. 食品事業と外食事業の両輪が機能し、事業ポートフォリオの効果で外食の落ち込みをカバー、グループ全体では営業利益を確保している
2. 食品事業は市場が伸長しており、(株)イートアンドフーズは、引き続き拡大成長している。第三工場を新設(2022年10月操業開始予定)し、生産量の拡大と、工場の生産性向上により、さらなる成長を目指す
3. 外食事業は、前年度の積極的なスクラップ&ビルドの効果もあり、収益に寄与。コロナ禍においても(株)大阪王将の生活立地モデルの出店は好調に推移している
4. 次世代の事業の拡張に向けて、新規事業(外食事業のアジア展開、M&Aの推進、EC事業の探索)の取り組みに着手しているホールディングス化後のグループ経営体制の構築を行っている

単位:百万円	2021年 2月末現在	2021年 5月末現在	ポイント
資産の部	20,426	19,324	
流動資産	9,764	8,699	現預金の増加、売掛金の減少
固定資産	10,661	10,624	出店に伴う増加、 差入保証金の減少
負債の部	13,297	11,989	
流動負債	9,904	8,560	買掛金、未払金の減少
固定負債	3,392	3,428	長期借入金の減少
純資産の部	7,128	7,335	

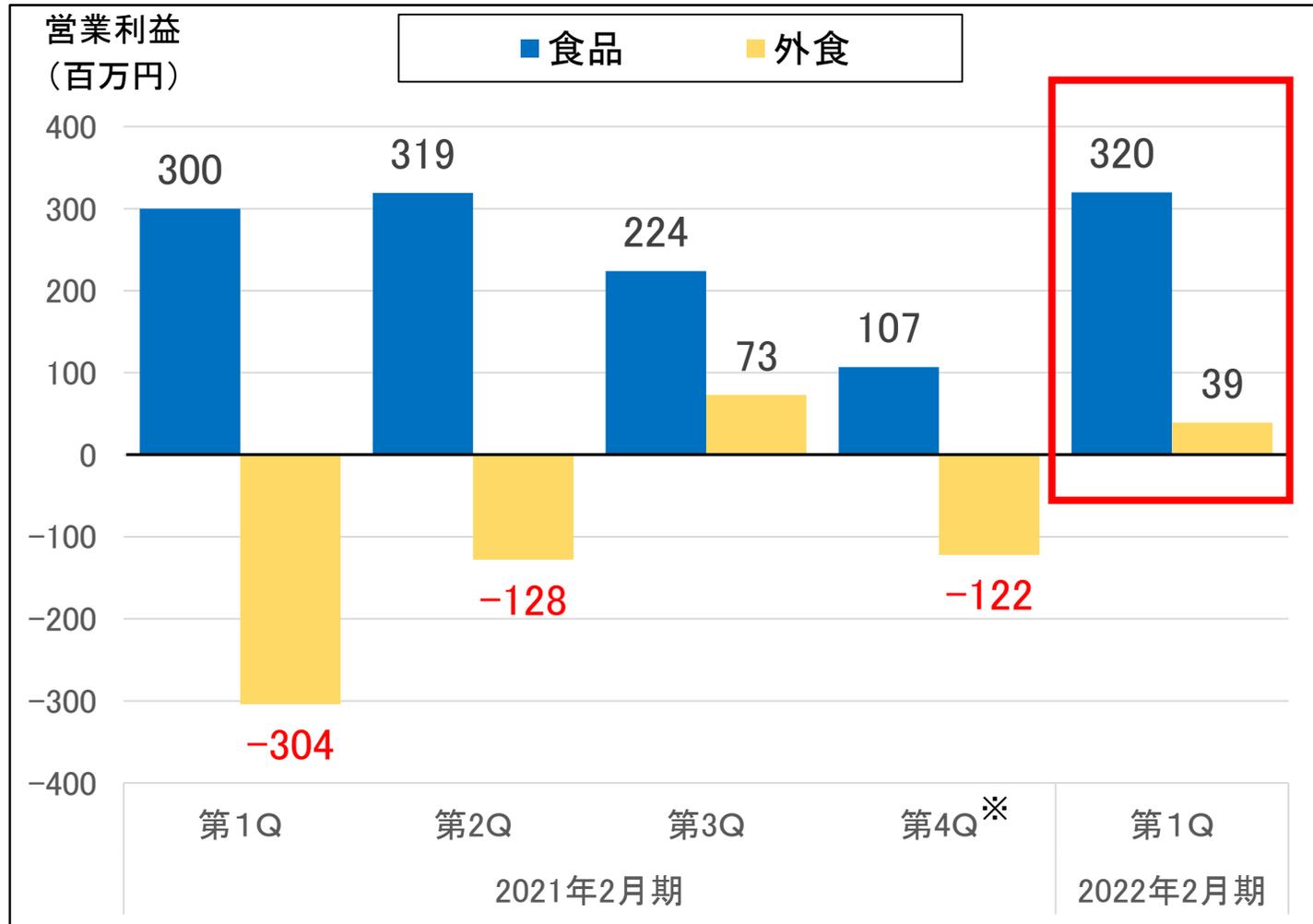
単位:百万円、%		2021年 2月期第1Q ※	2022年 2月期第1Q	対前期比
売上高		6,648	7,423	—
	食品(構成比)	4,188(63.0)	4,407(59.4)	—
	外食(構成比)	2,459(37.0)	3,016(40.6)	—
売上総利益		2,518	3,114	—
販売費及び一般管理費		2,584	2,838	—
営業利益		△65	275	—
	営業利益率	△1.0%	3.7%	—
経常利益		△51	460	—
親会社株主に帰属する当期純利益		△348	257	—

※決算期変更により2020年4～6月実績

店舗数は470店舗から467店舗へ減少。大阪王将は+3店舗、カフェおよびラーメンは繁華街、商業施設立地中心に-4店舗

	2021年2月末 店舗数			2022年2月期 第1Q						2021年5月末 店舗数		
	直営	加盟	全店	出 店			退 店			直営	加盟	全店
				直営	加盟	全店	直営	加盟	全店			
大阪王将	39	312	351	2	3	5	0	2	2	41	313	354
ラーメン	12	19	31	0	0	0	1	0	1	11	19	30
ベーカリー カフェ	22	14	36	1	0	1	1	3	4	22	11	33
一品香	8	3	11	0	0	0	0	0	0	8	3	11
その他	5	1	6	0	0	0	0	0	0	5	1	6
海外	3	32	35	0	0	0	0	2	2	3	30	33
グループ計	89	381	470	3	3	6	2	7	9	90	377	467

食品事業は堅調に推移し、営業利益を確保
 外食事業は、昨年コロナ禍で打撃を受けるも、営業利益が黒字回復



※2021年2月期第4Qは、決算月変更に伴い、2カ月実績

単位:百万円	2022年 2月期第2Q	2022年 2月期通期
売上高	14,875	31,702
営業利益	370	800
経常利益	650	1,080
親会社株主に帰属する当期純利益	290	390

業績予想修正のポイント

- ・第1四半期累計期間の実績を反映
- ・前回公表時には予想に織り込む事ができなかった「新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金」を営業外収益(補助金収入)に反映
- ・外食事業は今後も継続が予想される営業時間短縮や外出自粛による影響を反映

イートアンドグループのビジネスモデルの強み

Eat& Holdings

おなかいっぱい幸せと。

おなかいっぱいになるだけでなく、食べることから「人生の彩り」「健やかな笑顔」を生み出したい。
昭和44年の創業から大切に受け継いできた、私たちの想いです。

おなかいっぱいの幸せと、健やかな毎日を笑顔で楽しめる社会。
おなかいっぱいの幸せと、正しい食の教育によって、次の世代が活躍できる社会。
おなかいっぱいの幸せと、多様性を受け入れ、可能性を広げる社会。
おなかいっぱいの幸せと、働き手の環境が公平で、日常生活の質が高い社会。
おなかいっぱいの幸せと、それを持続可能にする社会。

そんな社会を実現するための「+&」を、これからも生み出し続けます。

日常のあらゆる食シーンに、新しい食文化を創造する
「食のライフプランニングカンパニー」

Eat & Holdings

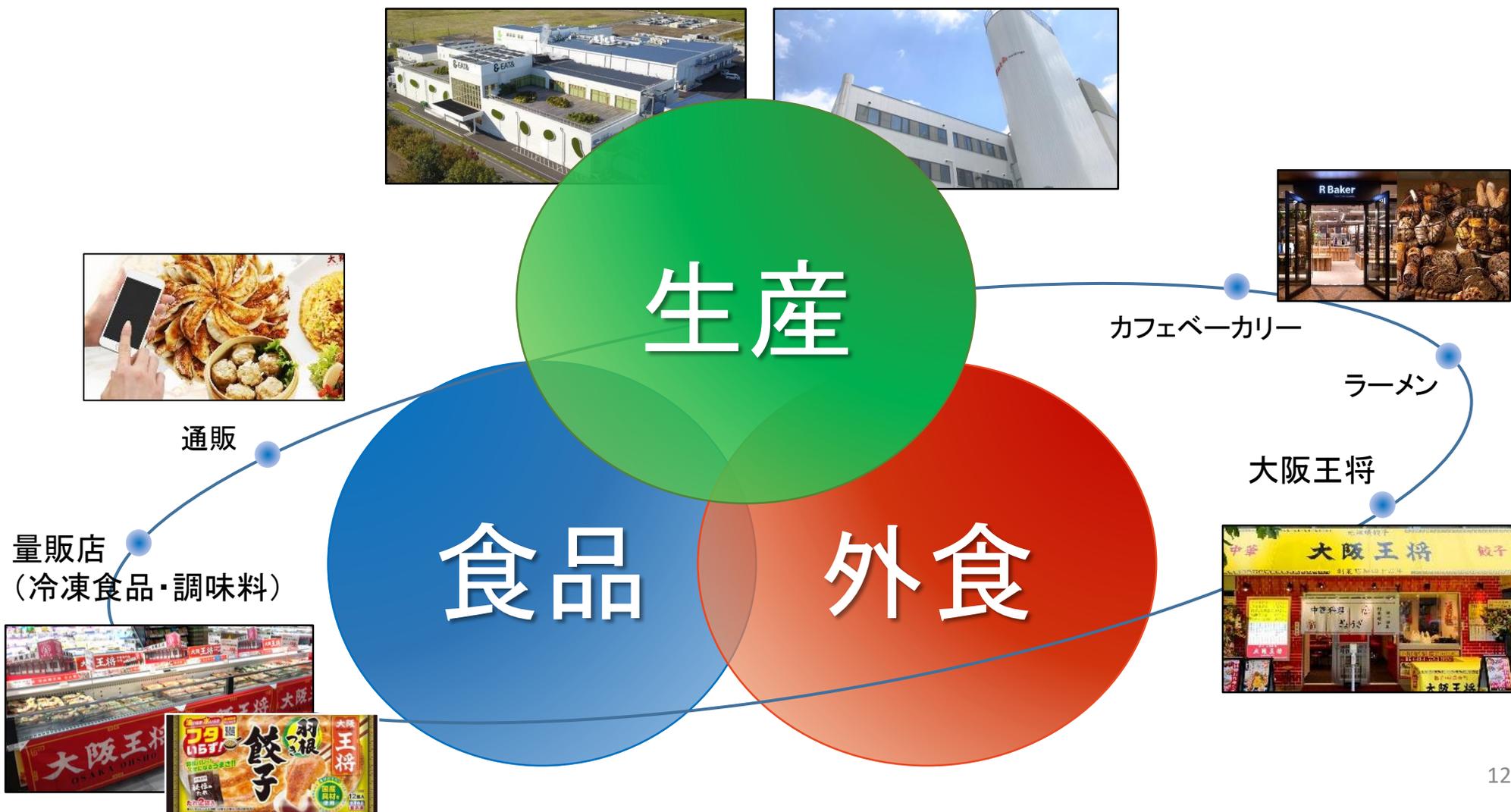


Eat& INTERNATIONAL

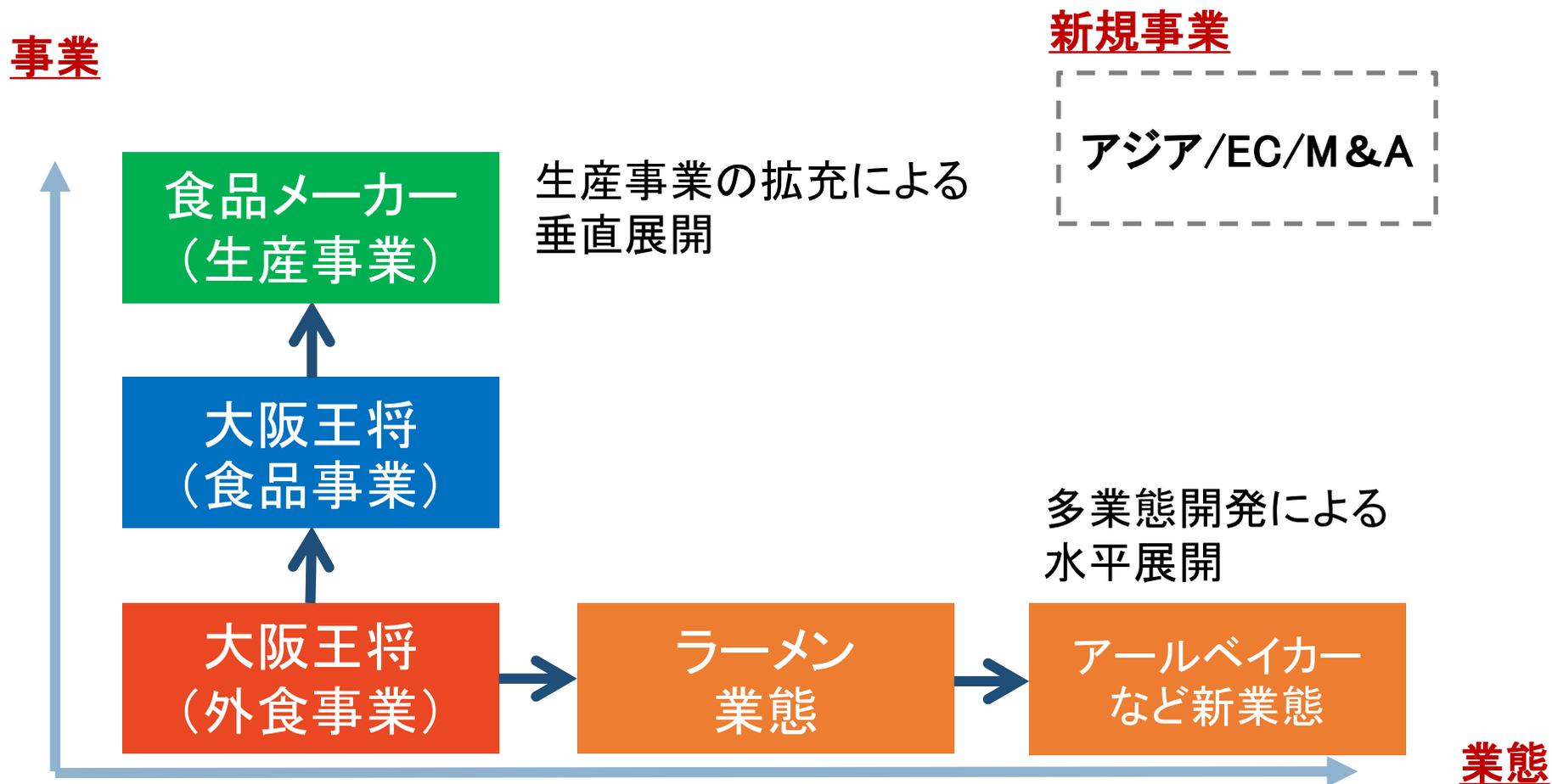
食品事業		外食事業			海外
冷凍食品の製造販売	冷凍食品の通信販売	中華・ラーメン業態の直営店・FC本部運営 食材の卸・販売	カフェベーカリー業態の直営店・FC本部運営 食材の卸・販売	中華・ラーメン業態の直営店・FC本部運営	海外における直営店・FC本部運営



食品事業と外食事業の両輪の成長による生産事業の拡大



食品メーカーとしての事業拡大、新業態開発による成長と、新規事業の探索



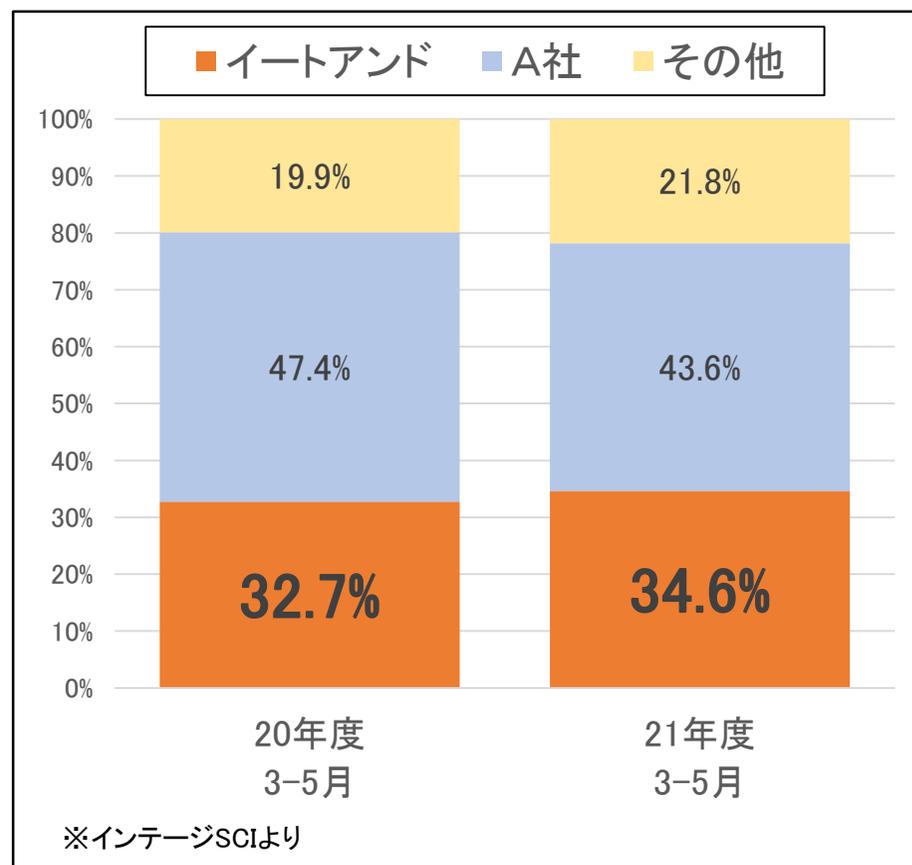
2022年2月期第1四半期の施策と今後の取組み

コロナ禍で大きく市場が伸びる中、カテゴリーシェアも拡大

冷凍餃子カテゴリー市場規模



冷凍餃子カテゴリーシェア



コロナ禍の中、店頭イベントに代わる、新しい販売促進にチャレンジ

ウェブプロモーション

ティーバーCM、ウェブ広告
などネット上での訴求



オンラインイベント

芸能人を起用した
オンラインイベント開催

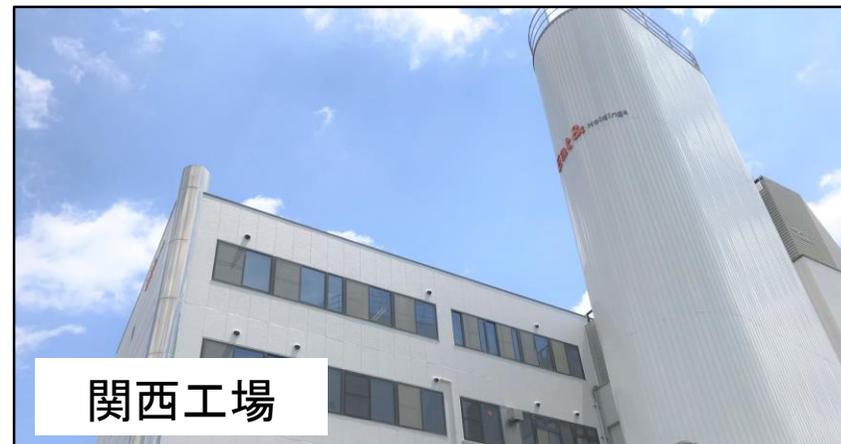


SNSキャンペーン

SNS上での話題化、コラボ
販促で新たな認知を獲得



羽根つき餃子、ぷるもち水餃子に次ぐ新規自社製品を拡販



大阪王将
羽根つきスタミナ肉餃子



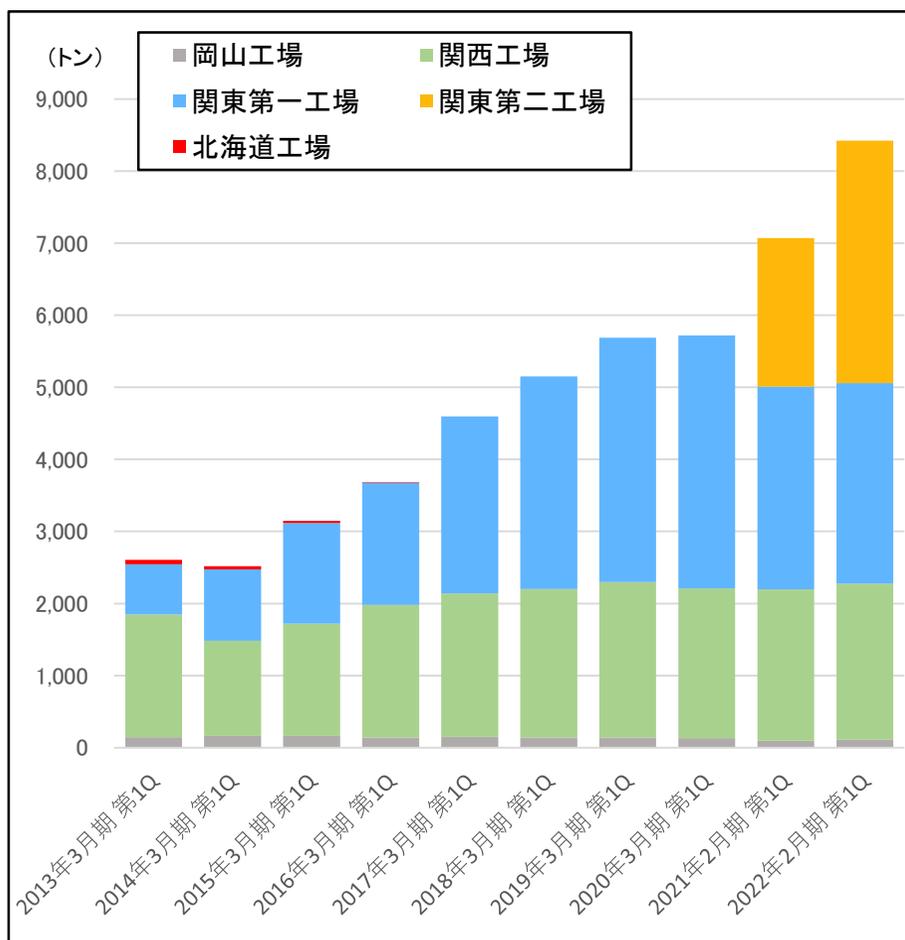
大阪王将
たれつき焼売



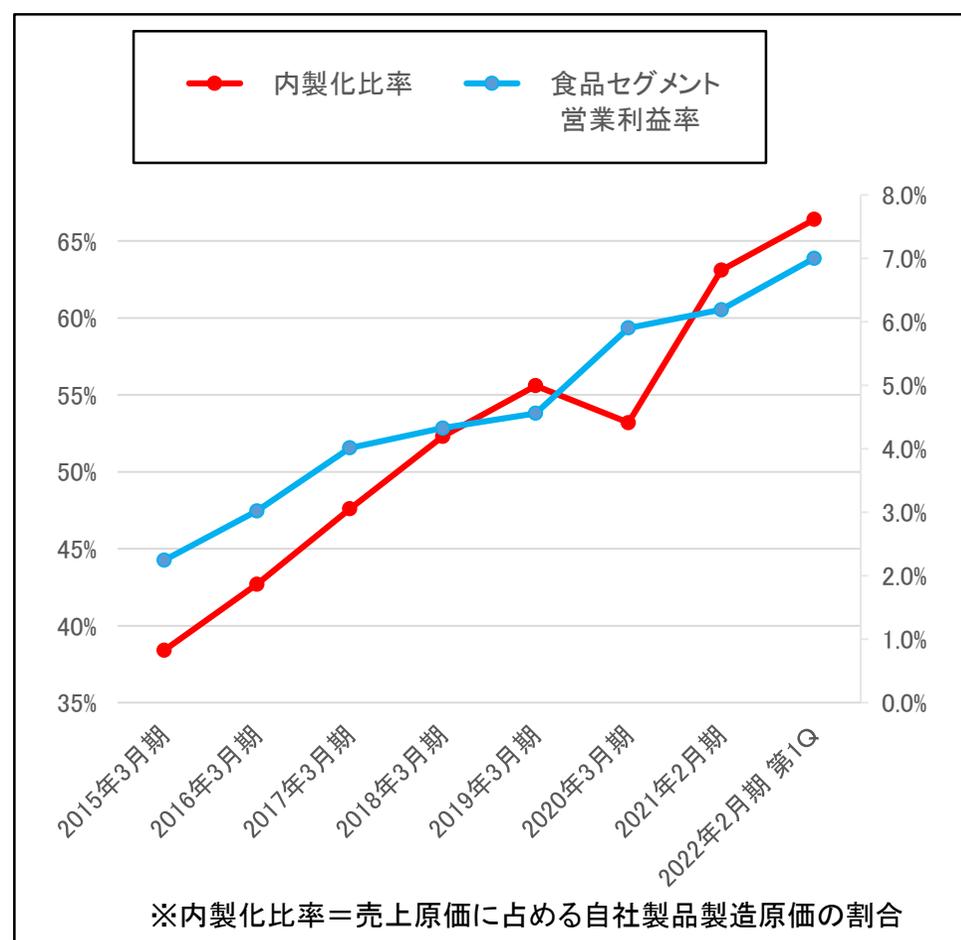
大阪王将
小籠包

自社製品を拡販し、工場生産量を上げることで収益性を向上

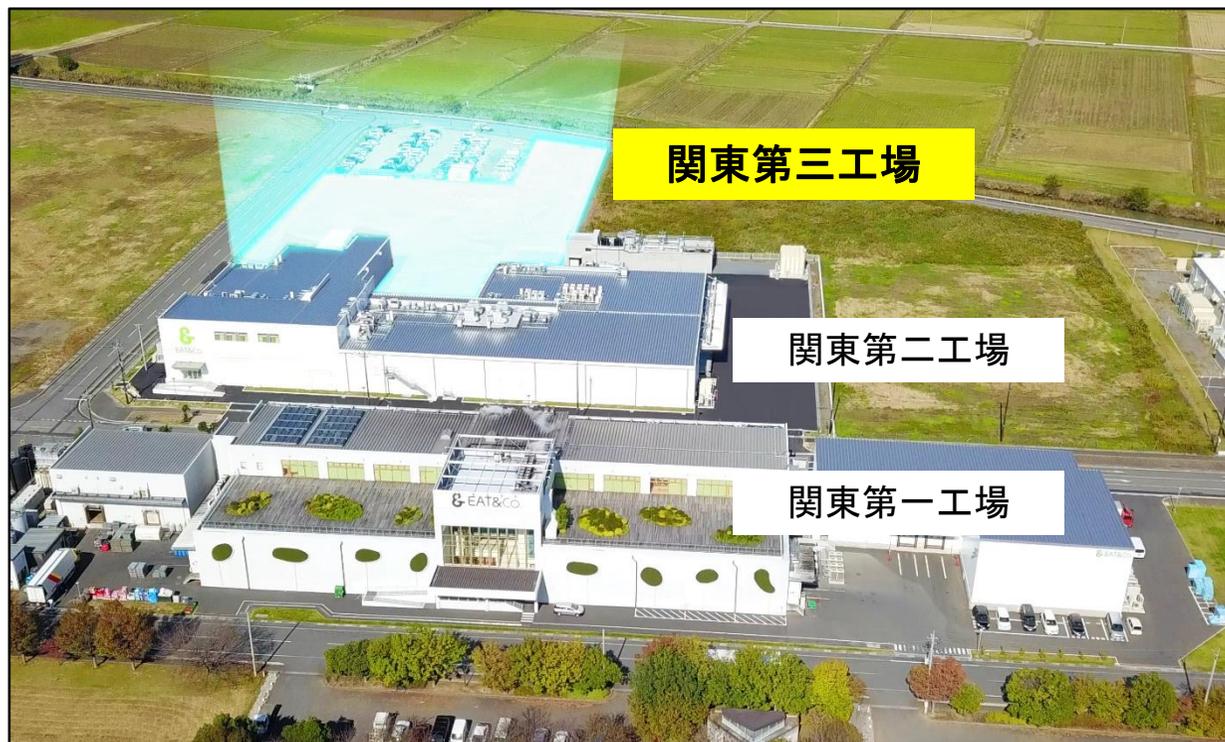
工場生産量推移(四半期比較)



内製化比率・営業利益率推移



基幹商品「羽根つき餃子」の生産体制増強



延べ床面積	5,539㎡
投資総額	約24億
生産能力	約595t／月

※操業時点の生産能力

工事着工 2021年12月(予定)
操業開始 2022年10月(予定)

AI、IOTを活用し、「停まらない工場」の実現へ



X線AI化

AIでの画像センシングにより
異物混入を防止

IOT

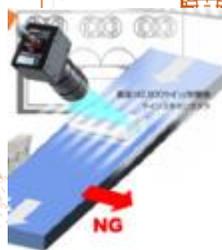
各機器をIOTでつなぐことで、
タイムリーに製造状況を管理。
生産速度、歩留を自動調整、
設備の故障も事前に察知

生産ライン

関東第1工場の約2倍、
595トン／月の生産能力
関東第2工場を超える生産性

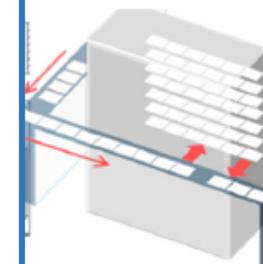
検査の自動化

タレの異常確認など、目視検査を
カメラによる自動判別とロボット
での排出により自動化

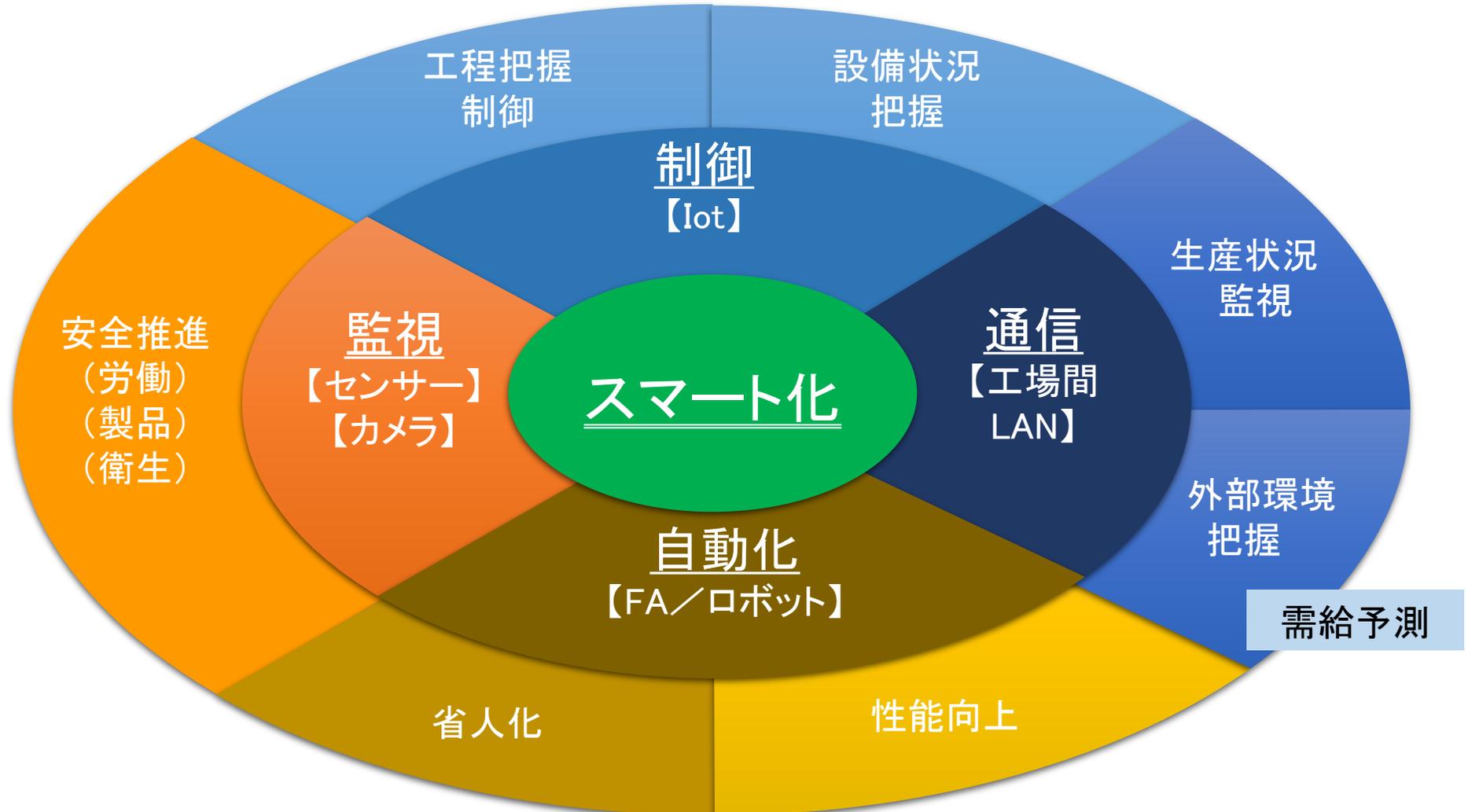


自動回避

設備異常停止時に製品を
一時的に回避し、トラブル時の
製品ロス削減



さらなる高品質と安全性の追求、IoTを駆使したスマートファクトリーへ



“スマート工場化プラン”は、経済産業省のスマートファクトリーロードマップを基準に策定しています。

売上好調な生活立地への高収益モデル出店へシフト

コアターゲットを流入者層(オフィス就業者、買い回り客)から、**居住者層(地域住民)**へシフト

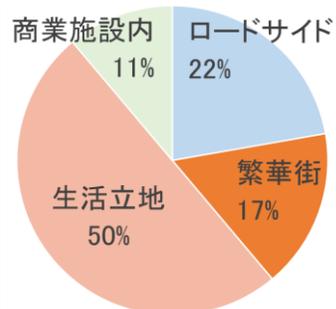
店独自のメニュー展開により、地域ニーズへ密着。**テイクアウト**を強化し、惣菜需要を取り込み

店舗の小型化と動線改善による**オペレーション効率向上**と販管費抑制により、**高収益化**を実現

コロナ以前 <繁華街モデル> (2020年1月以前)



(店舗立地構成比)

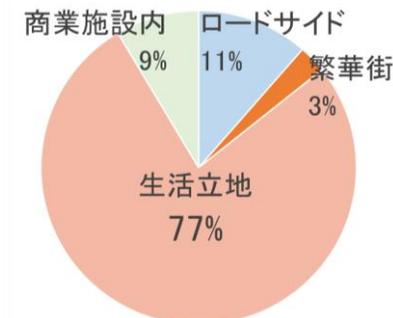


人通りの多い繁華街
大規模ターミナル至近
アルコール需要を獲得

コロナ禍での好調店舗 <生活立地モデル> (2020年4月OP 千歳船橋店～)



(店舗立地構成比)



居住者中心の生活動線沿い
食品スーパー至近の日常使い
高いテイクアウト比率と客単価

売上好調な生活立地モデルを堅調に出店し、店舗数拡大



第1四半期：5店舗出店
第2四半期：10店舗出店予定



内食需要のさらなる開拓と、外食ならではの価値提案

内食需要のさらなる開拓

せや、餃子
ほな
こうて帰る。

北海道の恵みがぎゅっと詰まった
特別な餃子が **今だけ** 全員もらえます!!

生餃子って、
スタンプが
「必ずもらえる」
【抽選でもらえる】
キャンペーン
実施中!

— 2021 初回 —
大阪王将

生餃子スタンプ
カードキャンペーン

レポート利用喚起



外食店舗ならではの価値提案

元気盛り
ハッスル麻婆
カツライス

ごはん
大盛り無料

カレースパイス香る麻婆あんたっぷり
大ボリュームの濃厚カツライス!!

餃子セット	単品
1,264円	999円

税込

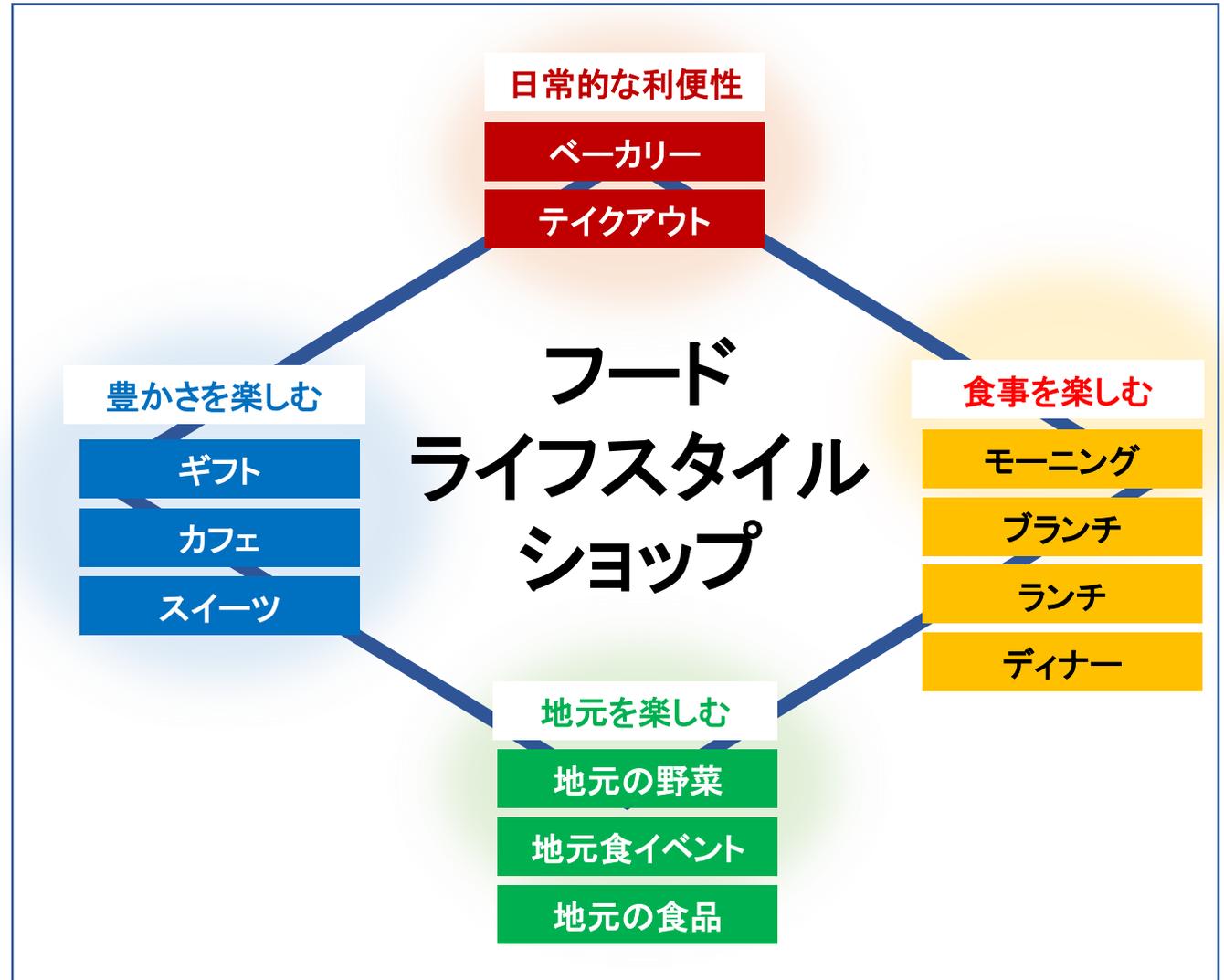
お持ち帰り出来ます

この街の味 大阪王将

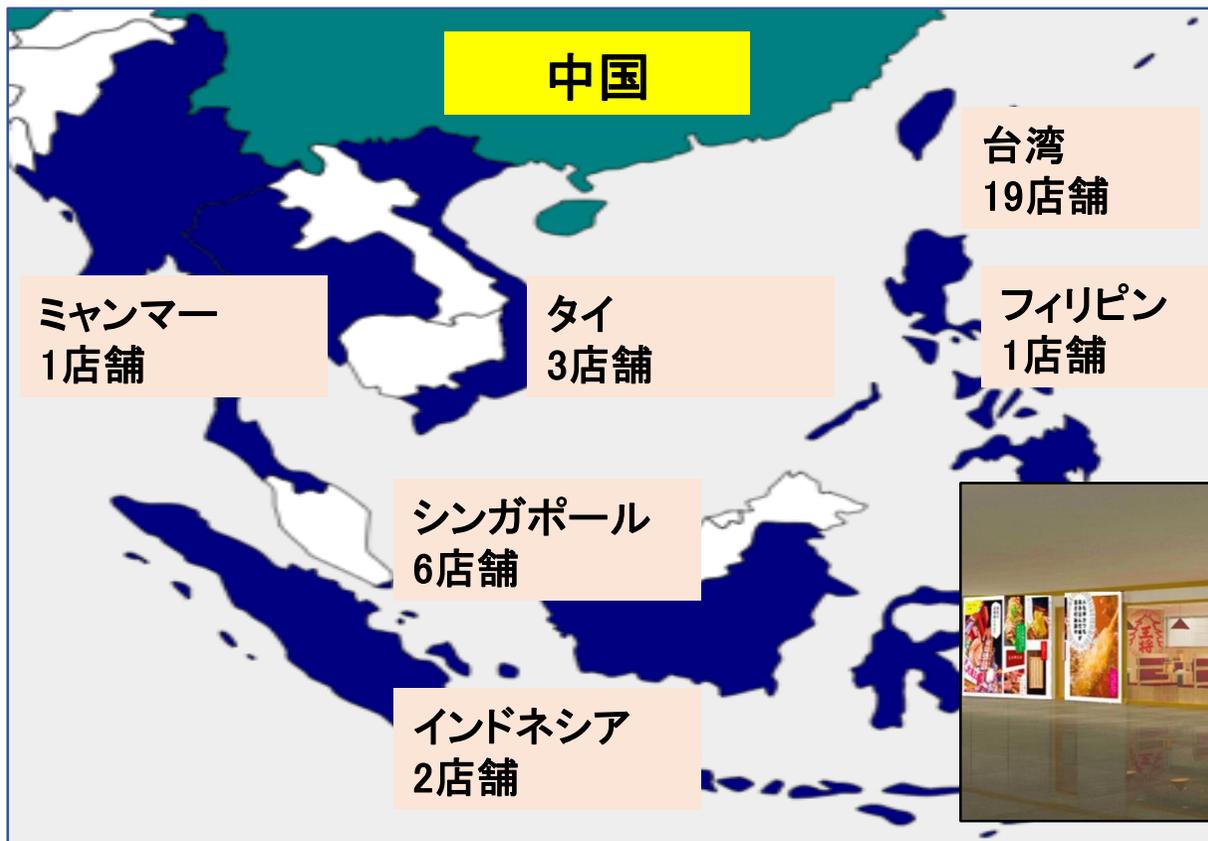
この街の味シリーズ
「ハッスル
麻婆カツライス」
街中華の醍醐味



地域コミュニティの中心となるようなカフェベーカリー業態のFC展開開始



中国へのラオックス社との合併会社による出店開始へ



2021年夏 オープン予定



※各国店舗数は2021年5月末現在

個人の名店、地方の人気ブランドを全国へ届けるECに着手

らぁ麺ジャーニー
支那そば屋、ドゥエイタリアンなど
名店の個性が集まったラーメンEC

RAMEN JOURNEY とは | 島生ジャーニー | 冷凍茹で麺 | 参加店舗一覧 | FAQ

6月
オープン

時はラーメン新時代
らぁ麺 Journey
ラーメンに人生をかけた人たちの本気の物語

お知らせ

- 2021/06/25 期間限定ショールームをオープンいたしました。
- 2021/06/11 サイトオープンいたしました!

RAMEN JOURNEY とは

隠れた名店の発見
未開拓の名店を発見する楽しみ

味の継承
惜しまれながら閉店を余儀なくされた名店の味が復活

SAPPORO餃子製造所
地方の人気ブランドを全国に向け販売し、
生産効率も上げる製販一体型EC

4月
オープン

SAPPORO
餃子製造所

SAPPORO 餃子製造所
餃子は皮を食すといわれるほど、皮の出来がおいしさを決めます

直は神楽 産地北浜町まで
千石が別 地域により好みは様々
製造所の製自の皮は北海道好みのモチモチ皮。
札幌餃子を使った、古びた製造所は温度変化が少なく小成形にやさしい環境。

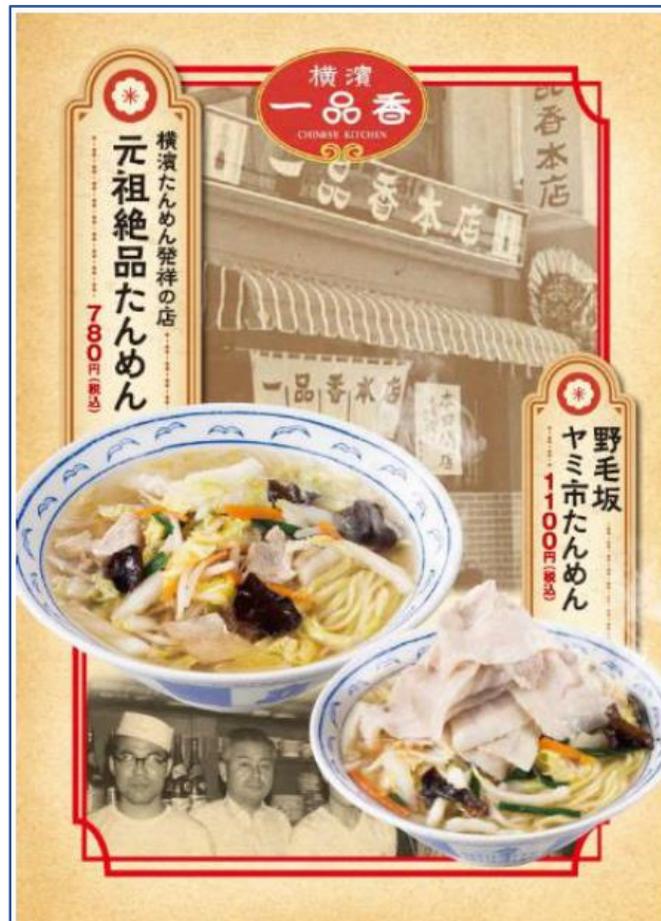
イートアンドグループのノウハウを活かした、横濱一品香の営業力改善

創業より66年間の歴史を持つ
「物語」の訴求、リブランド

看板メニュー「たんめん」の
カテゴリー強化

定食セットの魅せ方
餃子の焼き方の改善

FL改善や販売促進など
オペレーションの見直し



食品ロス削減を通して、地球環境を大切にします

工場残渣の活用

キャベツなどの食品残さや、プラトレーなど資材ロスについては、食品残さは肥料や飼料に、プラスチックは発電燃料となり電気をつくるなど、資源の循環再生に貢献しています。



店頭廃棄ロスの削減

廃棄になりそうな食品を消費者へお届けする「rebake」などに参加し、廃棄ロスを減らすとともに、売上の一部を寄付しています。



食を通じた「地域との共生」への取組みを推進

産地連携の取組み

宮崎・鹿児島を中心に7万坪以上の土地面積を使用し、全国各地域の農家とニンニク・生姜・キャベツを栽培しています。



宮崎県



北海道



群馬県
自社農場



鹿児島県

離島振興の取組み

「地方創生」をめざし、日本を豊かな「食列島」にする離島振興地方創生協会の取り組みに賛同、生産者との取組みを推進します。



2 大阪王将 Premium 餃子 和牛 & 黒豚 12粒×各2パック入り ¥3000相当 冷凍 7月中旬～下旬発送

和牛 国産黒毛和種を贅沢に使用した和牛餃子



黒豚 ジンジャーの香り広がる黒豚餃子



ステーキテストの粗びき肉をたっぷり使用した本格餃子です。肉の旨みを存分に感じていただくため「黒毛和種」を使用。こだわり抜いた「ワンランク上の餃子」をお楽しみください。



ジューシーな国産の黒豚を使用したこだわりの餃子です。黒豚の甘みとジンジャーのさわやかな香りが感じられます。業らくとろけるような味わいの「プレミアム餃子」をお楽しみください。



餃子の「餡」には「**支那列島**「尖閣目の嶺」」を使用しています
イトアンドグループは「地域創生」を目指し、日本を豊かな「食列島」にする離島振興地方創生協会の活動を応援しています。

※写真はイメージです

2021年5月末日現在

- 社 名 ➤ 株式会社 イートアンドホールディングス
- 英 語 名 ➤ EAT&HOLDINGS Co.,Ltd.
- 東京ヘッドオフィス ➤ 東京都品川区東品川4-12-8 品川シーサイドイーストタワー15階
- 大阪オフィス ➤ 大阪市淀川区宮原3-3-34 新大阪DOIビル 3F
- 設 立 年 月 ➤ 昭和52年8月
- 資 本 金 ➤ 20億1,637万円
- 発行済株式総数 ➤ 10,158,190株
- 決 算 期 ➤ 2月末日
- 代 表 者 ➤ 代表取締役会長 CEO 文野 直樹
- 従 業 員 数 ➤ 1,249名【グループ社員・パートアルバイト(8h換算)】
- 業 種 ➤ 飲食店経営および食品販売
- 営 業 店 舗 数 ➤ 467店舗 (直営店 87店舗、加盟店 345店舗、海外 35舗)

- ◆ 本書には、当社に関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により、実際の業績が本書の記載と著しく異なる可能性があります。
- ◆ 別段の記載がない限り、本書に記載されている財務データは日本において一般に認められている会計原則に従って表示されています。当社は、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。
- ◆ 当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています。
- ◆ 本書は、いかなる有価証券の取得の申込みの勧誘、売付けの申込み又は買付けの申込みの勧誘(以下「勧誘行為」という。)を構成するものでも、勧誘行為を行うためのものでもなく、いかなる契約、義務の根拠となり得るものでもありません。投資に関する決定は、閲覧者ご自身の判断と責任で行われますようお願いいたします。

株式会社イトアンドホールディングス
経営管理本部
経営戦略部